

FISHING トピック No.40

REVENGE ～海のギャング～

8月も終盤に入りましたが、まだまだ暑い日が続いていますね！さて、前回（No.39）の REVENGE に出かけました。今回はワインド釣法（ジグヘッドとワームを使用した釣り方）で捕獲に挑みました。海面にゴミが漂い釣りづらい状況の中、辛抱強くアタリを待っていると…海底付近でヒット！上がってきたのは手のひらサイズのクロダイでした。その後はアタリもなく終了。



今回も残念ながら捕獲できなかった『海のギャング』・『ドラゴン』の正体はタチウオ。タチウオはイワシやアジなどの魚を食べるフィッシュイーター（魚を捕食する肉食魚）です。貪欲で手当たり次第に魚を襲うことから海のギャングとも呼ばれています。また釣り人からはドラゴンの愛称で人気を博しています。タチウオの大きさは指の本数と体の幅を比較して表すことが多く、ドラゴンと呼ばれるのは太さが指5本以上で1.5m程の超大物のタチウオのことです。ドラゴンサイズのタチウオにはなかなかお目にかかれませんが指2～3本程のタチウオは群れがいれば釣り上げることができます。



タチウオは美しく輝く銀色の姿をしており、歯と目が特徴的な魚です。歯はとても鋭く剃刀のような切れ味なので人間の指でもスパッと切れてしまいます。また、歯先が細くランダムに歯が生えていることから噛まれると血が止まらなると言われています。釣り上げた際は噛まれないように細心の注意を！そして大きな目。タチウオは非常に目が良く、危険を素早く察知していなくなることもや遠くにいるエサの小魚へ一目散に泳いでいなくなることが多く神出鬼没の魚として有名です。泳ぎ方も独特で立ち泳ぎをします。タチウオは泳ぐのが苦手なため立ち泳ぎをしながら頭の上を通り過ぎる魚をパクッと食べています。なので、いつも立ち泳ぎをしているわけではありません。初夏～晩秋にかけて出会うことができる魚ですので、涼しい夜にのんびりとタチウオを狙ってみなさんも釣りに出かけてみてはいかがでしょうか？



たくさんのおお
タチウオに出会えることも！

作成日：令和5年8月22日